

鶴嶺西コミュニティセンター 利用ガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大防止と施設の安全・安心な利用の両立を図るため、国が提唱する「新しい生活様式」の実践を図りながら茅ヶ崎市地域集会施設「鶴嶺西コミュニティセンター」をご利用いただく上での基本的な考え方を示すものです。ご利用の際には、各項目の対応についてご協力をお願いいたします。

令和 2 年 月 日

鶴嶺西コミュニティセンター管理運営委員会

1 「新しい生活様式」とは（一部抜粋）

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の 3 つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

□人との距離は、できるだけ2m（最低1メートル）空ける

□会話をする際は、可能な限り真正面を避ける

□外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用

□手洗いは 30 秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒液の使用も可）

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

□まめに手洗い、手指消毒 □咳エチケットの徹底 □こまめに換気

□身体的距離の確保 □「3密」の回避（密集・密接・密閉）

□毎朝 体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

2 地域集会施設をご利用の際の注意点

(1) 基本的な感染症対策の実施

- ・発熱等の風邪の症状がみられる時や体調がすぐれない方の利用は控えてください。
- ・入館前に体温測定を行います。37.5 度以上の方は入館をご遠慮いただきます。
- ・入館の際には、手洗いや手指の消毒を行ってください。
- ・施設内ではマスクを着用し、咳エチケットを徹底してください。

(2) 「3密」（密集・密接・密閉）を徹底的に回避した上での活動

密集しない 多くの方が手の届く距離に集まらないよう配慮してください。

(対策例) ・テーブル1台につき1人など席の配置を考慮する。(各会議室 8台配置)

- ・対人距離を確保して活動する。(できるだけ四方2mを空けることを目安に)
- ・なるべく対面方式は避ける。